

⑤人工呼吸(2回)

- ①気道を確保したまま、額に当てた人差し指と親指で鼻をつまむ。
- ②傷病者の口を自分の口でおおって、胸が軽くふくらむまで1秒かけゆっくり息を2回吹き込む。
- ③胸がふくらまなくても直ちに心臓マッサージ⑥に移る。
(感染防具が用意できず、口対口人工呼吸にためらいを感じる場合は、人工呼吸をせず、直ちに心臓マッサージのみ実施する。)



⑥心臓マッサージ

- ①固い場所に仰向けに寝かせその横に膝立ちする。
- ②両方の乳頭を結ぶ線の真ん中に、手のひらの付け根を重ねる。
- ③肘を真っ直ぐ伸ばし体重をかけ、手の付け根の部分で4~5cm程度沈むように30回圧迫する。(1分間に100回のリズム)



⑦心肺蘇生法 人工呼吸&心臓マッサージ

- ①人工呼吸2回と心臓マッサージ30回を救急隊かAEDが到着するまで繰り返す。
(心臓マッサージのみの場合でも同様に。)



⑧傷病者が乳児の場合

- 乳児の圧迫部位は両乳頭を結ぶ線より少し足側。
圧迫方法は中指・薬指の2本で、圧迫の深さは体の厚さ1/3沈む程度。
- 小児の場合片手でも両手でもかまわない。
圧迫の深さは体の厚さ1/3沈む程度。



消防署では心肺蘇生法など、救命手当の講習会を開催しています。
受講をご希望の方はお問い合わせください。TEL32-0119御代田消防署救急救助係
(感染防具購入をご希望の方は、消防署へお問い合わせください。)

町消防団長に塩川博道氏 就任

御代田町消防団長の倉坂正道団長が4月9日をもって勇退されました。これを受けて新団長に塩川博道氏が就任されました。

就任にあたり



塩川 博道

寒暖の激しい今日この頃、皆さまには健やかにお過ごしのこととお慶び申し上げます。この度、前倉坂団長勇退により、不肖私が栄光と伝統に輝く御代田町消防団の団長に任命され、身に余る光栄と責任の重大さに身の引き締まる思いであります。

町民の豊かな生活を守るためにも、生命・財産の保全に微力ではありますが、課せられた消防行政の発展に最善を尽くす決意でございます。

近年、私たちを取り巻く社会情勢の発展は目を見張るものがあります。反面、災害の様相は複雑多様化し、その危

険性はますます増大してきております。災害はいつ発生するか予測しがたい状況の中で、防災体制の確立と合わせて、防災思想の普及徹底を図ることは急務であるとともに、予防消防に徹することが、消防業務に携わる我々に課せられた使命であると考え、団員の士気高揚と資質向上に努める所存でございます。

さて、私儀この度4月9日をもって、御代田町消防団長を退任いたしました。顧みますと昭和48年4月消防団員拝命以来、37年間消防に従事し、平成15年4月御代田町消防団長の重責を担わせていただき、ここに大任を果たし無事退任することができました。これもひとえに皆さまの温かいご指導とご支援の賜物と存じ厚くお礼申し上げます。

退任にあたり



倉坂 正道

新緑の時候を迎え、町民の皆さまには益々ご繁栄のこととご推察申し上げます。

終わりに団員はじめ町民の皆さまの、今後のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。退任の挨拶といたします。

平成22年度 御代田町消防団幹部名簿

役職	氏名	地区名等
団長	塩川 博道	荒町
副団長	小松 美弦	草越
副団長	荻原 和美	三ツ谷
ラッパ長	渡辺 利行	三ツ谷
第1分団長	内堀 長仁	塩野 寺沢
第2分団長	山本 彰	馬瀬口
第3分団長	出澤 大作	三ツ谷
第4分団長	菅野 洋	清万 一里塚
第5分団長	大野 幸人	児玉
第6分団長	甘利 俊幸	栄町
第7分団長	土田 栄司	新間 平和台
第8分団長	行田 伸征	上宿 小田井
第9分団長	小宮山慶二	西軽井沢
第10分団長	土屋 正己	草越
第11分団長	柳澤 俊義	広戸 向原
第12分団長	大井 弘義	豊昇
第13分団長	高原 善一	面替

